

**【授業の到達目標および概要】**

授業のテーマ及び到達目標：学校保健活動の中核的役割を担う養護教諭を多角的に説明することができる。さらに養護教諭の専門性に基づく養護実践の企画立案、運営、評価、改善のプロセスやその具体について、書き著すことができる。

授業の概要：我が国の養護教諭の沿革や歴史的事実を、諸外国と比較するなどして検討する。ヘルスプロモーションの理念や近年の教育改革の動向、児童生徒の心身の健康課題及び学校を取り巻く動向を踏まえつつ、養護教諭が学校保健活動の中核的役割を果たすとは何か、養護教諭の専門性に基づく企画立案、運営、評価、改善の具体について学校現場の現状や文献等をふまえ、その課題や解決策をディスカッションする。

**【授業計画】**

- ①② 養護の本質と概念、養護教諭制度の沿革と職務内容の変遷
- ③④ 教育課程と養護教諭、学校保健活動と養護教諭
- ⑤⑥ 学校保健に関わる教職員と連携、特別支援教育と養護教諭
- ⑦⑧ 養護教諭に必要な資質能力、養護教諭の教育（現職研修、採用、養成教育）
- ⑨⑩ 養護教諭に関連する近接学問、養護教諭の職務推進の課題
- ⑪⑫ 養護教諭関連部門へのフィールドワーク
- ⑬⑭ 養護教諭の職務と専門性に関する文献およびフィールドワークをふまえた発表

**【授業外学習】**

関係する文献等を収集し読んでおく。授業時間の倍程度の予習をして臨むようにする。

**【成績評価の方法・基準】**

授業への参加態(20%)及びレポート(80%)による。レポートは、課題達成状況 40%、養護実践への具体性 30%、裏付け資料 10%とする。

**【教科書】**

新訂版 養護概説（ぎょうせい）＊事前に購入すること

**【参考書】**

特になし

**【教材】**

必要に応じて印刷資料等を配布する。

**【備考】**

養護教諭対象のセミナー等に参加する場合は参加費が伴う場合がある。オンライン併用で授業を行うこともある。その場合は事前に連絡する。